

令和3年度 予算施策評価表

様式1

施策名	広域観光・国際観光の推進				予算施策コード	sb10
担当部局名	観光スポーツ文化部 観光交流局	観光国際課	評価責任者	課長 河上 芳一	連絡先	3852

1 施策の内容

施策の目標	県内外からの観光客誘致を拡大することにより、県内経済の活性化を図る。
これまでの取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○四国ツーリズム創造機構等を通じた歴史・文化・自然等のテーマに沿った魅力ある広域観光ルートの形成 ○えひめいやしの南予博2014など地域の特性を活かした観光イベントの実施による観光客誘致と観光まちづくりの推進 ○「えひめフィルム・コミッション」を窓口としたロケ等の誘致・支援による本県のイメージアップと観光客誘致 ○国際観光テーマ地区への外客来訪の促進と松山空港国際線を活用した国際観光の振興 ○観光客が求めている本県資源の効果的な情報発信

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	観光客数(県内観光客数+県外観光客数)	B	観光消費額							
選択理由	観光客数の推移により県内外における交流の傾向が推定される。	選択理由	観光による地域活性化への寄与度が推定される。							
算定方法	市町を通じて調査集計	算定方法	市町を通じて調査集計							
成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	+	成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	指標の種類(ストック/フロー)	+

指標・事業費・人件費の推移

区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	千人			億円			千円					
元年度	29,000	26,641	91.9%	1,200	1,174	97.8%	777,972	265,134	6,643	506,195		272,253
2年度	29,000	17,183	59.3%	1,200	877	73.1%	1,840,946	1,561,959	3,798	275,189	1,681,701	230,732
3年度	29,000	16,353	56.4%	1,200	839	69.9%	6,576,994	6,309,028	1,200	266,766	942,003	146,410
4年度 目標値	29,000			1,200			564,537	174,484	87,047	303,006		
最終目標												

4年度当初予算

2 施策の評価

県の関与の必要性		高い	説明	観光産業は裾野の広い産業であり、その振興を図ることにより、多様な産業や文化、芸術など幅広い分野にわたる振興が可能である。また、交流人口の増加は、経済の活性化を促し、地域の振興を図ることができる。市町村合併や高速交通網の進展に対応した魅力ある観光を提供するためにも、県内あるいは県境を超えた広域観光への対応が求められる。 また、国際観光の推進により身近に外国人と接する機会が増大することから、国際感覚の涵養が期待できる。さらに、県経済成長戦略2010における4つの重点戦略分野の一つに「観光ビジネス」を位置づけるとともに、県版まち・ひと・しごと創生総合戦略においても、基本目標を達成する施策項目に位置付けられており、県の関与の必要性は高い。				
成果指標A				説明	平成21年は、高速道路料金値下げやしまなみ海道10周年記念事業の実施、「坂の上の雲」等のドラマ効果により前年比2.5%の増加となり、22年も、高速道路料金値下げ効果や、「坂の上の雲」等のドラマ効果により県外観光客が大幅に増加し、前年比2.2%増となった。しかしながら、23年は、東日本大震災の影響や高速道路料金の特別上限割引及び無料化実験の終了等により、前年比3.0%の減少となった。24年は宇和島圏域での「えひめ南予いやし博2012」開催による集客増等により、前年比3.0%の増加となった。25年は、「サイクリングしまなみ2013」の開催やLCC就航等により、前年比0.2%の増加となった。26年は、「瀬戸内しまのわ2014」や「道後オンセナート2014」の開催、四国霊場開創1200年に合わせた取り組み等により、前年比4.7%の増加となった。27年は、四国遍路の日本遺産認定や国の広域観光周遊ルート認定、「道後アート2015」・「宇和島伊達400年祭」の開催、「伊予灘ものがたり」の影響等により前年比2.3%の増加となった。28年は「えひめいやしの南予博2016」や「サイクリングしまなみ2016」等の大規模イベントの開催により、前年比1.4%の増加となったものの、29年はその反動により減少となった。30年は豪雨災害による直接的被害及び風評被害により観光客数は減少したが、「ふっこう周遊割」効果及びインバウンドの増加により観光客消費額は増加した。令和元年は東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」の開催やゴールデンウィークの大型連休(10連休)などにより、観光客数は増加となった。令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響により、年間の観光客総数が前年比35.5%減の1,718万人に落ち込むなど、観光産業が大きな打撃を受けた。 【観光統計の公表：毎年6月】 本県観光を取り巻く環境変化等を踏まえ、「愛媛県観光振興基本計画」において、概ね5年ごとに観光客数の数値目標を設定することとしているため、最終目標の設定は困難である。			
成果動向	順調でない		21年、22年と観光客数の増加に伴い、観光消費額も順調に増加した。23年は観光客数が減少したため、観光消費額も減少した。24年は観光客数は増加したものの、観光消費額は前年と同額となった。25～28年は観光客数、観光消費額ともに増加した。平成29～令和元年は観光消費額が増加した。令和2年は観光客数、観光消費額ともに減少した。 【観光統計の公表：毎年6月】 本県観光を取り巻く環境変化等を踏まえ、「愛媛県観光振興基本計画」において、概ね5年ごとに観光消費額の数値目標を設定することとしているため、最終目標の設定は困難である。					
成果向上余地	成果向上が可能		21年、22年と観光客数の増加に伴い、観光消費額も順調に増加した。23年は観光客数が減少したため、観光消費額も減少した。24年は観光客数は増加したものの、観光消費額は前年と同額となった。25～28年は観光客数、観光消費額ともに増加した。平成29～令和元年は観光消費額が増加した。令和2年は観光客数、観光消費額ともに減少した。 【観光統計の公表：毎年6月】 本県観光を取り巻く環境変化等を踏まえ、「愛媛県観光振興基本計画」において、概ね5年ごとに観光消費額の数値目標を設定することとしているため、最終目標の設定は困難である。					
成果指標B		説明	21年、22年と観光客数の増加に伴い、観光消費額も順調に増加した。23年は観光客数が減少したため、観光消費額も減少した。24年は観光客数は増加したものの、観光消費額は前年と同額となった。25～28年は観光客数、観光消費額ともに増加した。平成29～令和元年は観光消費額が増加した。令和2年は観光客数、観光消費額ともに減少した。 【観光統計の公表：毎年6月】 本県観光を取り巻く環境変化等を踏まえ、「愛媛県観光振興基本計画」において、概ね5年ごとに観光消費額の数値目標を設定することとしているため、最終目標の設定は困難である。					
成果動向	順調でない		21年、22年と観光客数の増加に伴い、観光消費額も順調に増加した。23年は観光客数が減少したため、観光消費額も減少した。24年は観光客数は増加したものの、観光消費額は前年と同額となった。25～28年は観光客数、観光消費額ともに増加した。平成29～令和元年は観光消費額が増加した。令和2年は観光客数、観光消費額ともに減少した。 【観光統計の公表：毎年6月】 本県観光を取り巻く環境変化等を踏まえ、「愛媛県観光振興基本計画」において、概ね5年ごとに観光消費額の数値目標を設定することとしているため、最終目標の設定は困難である。					
成果向上余地	成果向上が可能		21年、22年と観光客数の増加に伴い、観光消費額も順調に増加した。23年は観光客数が減少したため、観光消費額も減少した。24年は観光客数は増加したものの、観光消費額は前年と同額となった。25～28年は観光客数、観光消費額ともに増加した。平成29～令和元年は観光消費額が増加した。令和2年は観光客数、観光消費額ともに減少した。 【観光統計の公表：毎年6月】 本県観光を取り巻く環境変化等を踏まえ、「愛媛県観光振興基本計画」において、概ね5年ごとに観光消費額の数値目標を設定することとしているため、最終目標の設定は困難である。					
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	1.96	横這い	成果向上余地	1.96	成果向上が可能	

今後予測される環境変化	令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大による落ち込みを回復させるための取り組みを行ったところであるが、令和4年度についても引き続き、コロナ禍で減少した観光需要の回復に努める。
-------------	---

3 施策の今後の方向性

平成27年度に策定した「愛媛県観光振興基本計画」に基づいて、スクラップアンドビルドに心がけながら、観光客の増加につながる施策を積極的に取り組んでいく。

4 えひめロケーション誘致推進事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	向上余地	2一定の成果向上余地あり	
指標種類1	指標名称1	単位	計画	20	20	20	20	事業費計 国費 その他 県費 事業費計 国費 その他 県費 人役 人件費	2,738	2,712	2,708	2,734	4成果順調である 2一定の成果向上余地あり ロケ誘致に係る許認可窓口の紹介や、市町・警察等の行政機関との調整、県内広域での活動支援を実施するためには、県が主体となって行うことが妥当である。また、ロケ誘致実績件数が計画を上回っており、成果順調であると言える。	方向1 方向2 方向3	このまま継続	
成果 +	70-	ロケ誘致実績件数	件	実績	24	27	24		国費							
				達成率	120.00%	135.00%	120.00%		その他							
指標種類2	指標名称2	単位	計画	70	70	70	70		県費	2,738	2,712	2,708				2,734
活動 +	70-	ロケ地情報問い合わせの対応	部	実績	72	60	28		事業費計	2,571	2,120	1,889				
				達成率	102.86%	85.71%	40.00%		国費							
指標種類3	指標名称3	単位	計画						その他							
				実績					県費	2,571	2,120	1,889				
				達成率	-	-	-		人役	0.2	0.2	0.2				
				達成率	-	-	-		人件費	1,362	1,354	1,210				
実施期間	始期 H14	終期	事業の概要					映画・テレビ等のロケ誘致及びその制作を支援する窓口として「えひめフィルム・コミッション」を開設し、各種誘致・支援事業を行うことで、映像関係者等専門家の目を通した新しい愛媛を発掘・想像し、新たな観光資源化等による新しい愛媛の魅力創造を図る。								

5 観光ブランド発信・誘客促進事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	向上余地	2一定の成果向上余地あり	
指標種類1	指標名称1	単位	計画	29000	29000	29000	-	事業費計 国費 その他 県費 事業費計 国費 その他 県費 人役 人件費	7,246	16,516	11,714	0	3成果横ばい 2一定の成果向上余地あり 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、デジタルを中心とした観光プロモーションを展開してきたが、リアルの観光イベントについては中止となりプロモーション数が減少した。	方向1 方向2 方向3	統合	
成果 +	70-	観光客数	千人	実績	26641	17183	16353		国費	3,238	7,439	4,962				
				達成率	91.87%	59.25%	56.39%		その他							
指標種類2	指標名称2	単位	計画	10	10	10			県費	4,008	9,077	6,752				
活動 +	70-	プロモーション事業数	件	実績	10	6	6		事業費計	6,353	4,290	8,438				
				達成率	100.00%	60.00%	60.00%		国費	2,460	2,145					
指標種類3	指標名称3	単位	計画						その他							
				実績					県費	3,893	2,145	8,438				
				達成率	-	-	-		人役	0.3	0.3	0.3				
				達成率	-	-	-		人件費	2,042	2,030	1,815				
実施期間	始期 H23	終期 R3	事業の概要					観光分野における地域間競争が激化する中で、本県の豊かな観光資源を素材にインパクトのある観光プロモーションを展開することにより、愛媛観光のブランド化と大都市圏での知名度向上を図るとともに、観光客層に応じた効果的な誘客を促進する。								

6 愛媛県コンベンション誘致事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	向上余地	2一定の成果向上余地あり	
指標種類1	指標名称1	単位	計画	140000	140000	140000	140000	事業費計 国費 その他 県費 事業費計 国費 その他 県費 人役 人件費	6,928	8,402	4,204	6,000	2成果低迷している 2一定の成果向上余地あり R3年度については、新型コロナの影響により実績が低迷しているが、今後のアフターコロナを見据えて、引き続き、コンベンションの誘致に取り組んでいく必要がある。	方向1 方向2 方向3	このまま継続	
成果 +	70-	コンベンション客数 (県内の団体を除く)	件	実績	14625	0	3624		国費	3,464	4,201	2,102				
				達成率	10.45%	0.00%	2.59%		その他							
指標種類2	指標名称2	単位	計画	40	40	40	40		県費	3,464	4,201	2,102				6,000
活動 +	70-	コンベンション誘致のための団体訪問数	件	実績	20	1	6		事業費計	3,644	39,824	1,064				
				達成率	50.00%	2.50%	15.00%		国費	1,822	19,912					
指標種類3	指標名称3	単位	計画						その他							
				実績					県費	1,822	19,912	1,064				
				達成率	-	-	-		人役	0.2	0.2	0.2				
				達成率	-	-	-		人件費	1,362	1,354	1,210				
実施期間	始期 H23	終期 R4	事業の概要					県内で開催されるコンベンションの誘致を促進することより、経済効果をもたらすとともに本県のイメージアップや地域の活性化に寄与する。令和3年度はコロナにより誘致が十分にできなかった。								

7 観光集客力向上支援事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	向上余地	2一定の成果向上余地あり	
指標種類1	指標名称1	単位	計画	6,280,087	2,616,742	1,410,042	1265458	事業費計 国費 その他 県費 事業費計 国費 その他 県費 人役 人件費	20,103	20,103	20,103	20,103	3成果横ばい 2一定の成果向上余地あり コロナ禍で打撃を受けた観光需要を回復するために、地域資源をブラッシュアップすることで観光集客力を高めることは重要であり、事業は継続実施すべきである。	方向1 方向2 方向3	このまま継続	
成果 +	70-	事業による観光集客数	人	実績	2378857	1281857	1150416		国費							
				達成率	37.88%	48.99%	81.59%		その他							
指標種類2	指標名称2	単位	計画	4	4	4	4		県費	20,103	20,103	20,103				20,103
活動 +	70-	補助件数	件	実績	5	4	5		事業費計	20,000	15,035	20,000				
				達成率	125.00%	100.00%	125.00%		国費							
指標種類3	指標名称3	単位	計画						その他							
				実績					県費	20,000	15,035	20,000				
				達成率	-	-	-		人役	0.4	0.4	0.4				
				達成率	-	-	-		人件費	2,723	2,707	2,420				
実施期間	始期 H23	終期 R3	事業の概要					観光関係団体や民間事業者自らが行う地域資源を活用した持続的な観光客の増加に寄与する新たな取り組みに対して補助する。								

8		いやしの南予観光プロモーション推進事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり		
指標種類1	指標名称1	単位	計画	8000	8000	8000	8000			事業費計 10,500 7,200 4,200 4,200 国費 5,250 3,600 2,100 2,084 その他 5,250 3,600 2,100 2,116 事業費計 10,500 4,200 4,200 国費 5,250 2,100 その他 5,250 4,200 2,100 人役 1.5 1.5 1.5 人件費 10,209 10,149 9,075					評価 南予地域の観光振興については、「町並博」以降、旅南予協議会を核として地元関係者と連携し、主体的・自立的な観光まちづくりを推進してきており、圏域でまとまって支援することが効果的なため、今後も県が実施すべきである。					
成果 +	70-	南予地域の観光客数	千人	実績	7167	5115	4994									見直し方向性 方向1 このまま継続 方向2 方向3				
				達成率	89.59%	63.94%	62.43%													
指標種類2	指標名称2	単位	計画	40	40	40	40													
活動 +	70-	旅行代理店等による旅行商品造成数	件	実績	39	40	42													
				達成率	97.50%	100.00%	105.00%													
指標種類3	指標名称3	単位	計画																	
				実績																
				達成率																
実施期間	始期	終期	事業の概要																	
	H29	R4	令和3年7月から開催する「えひめ南予きずな博」を契機とした南予地域への誘客促進を図るため、旅南予協議会を中心に、県内外へ南予を訴求する取組みを実施する。																	

9		愛媛DMO推進事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	2成果低迷している	向上余地	2一定の成果向上余地あり		
指標種類1	指標名称1	単位	計画	29000	29000	29000	29000			事業費計 83,653 83,568 50,585 63,575 国費 41,826 41,784 9,269 その他 41,827 41,784 41,316 63,575 事業費計 80,501 56,648 43,527 国費 39,222 その他 41,279 56,648 43,527 人役 0.2 0.2 0.2 人件費 1,362 1,354 1,210					評価 コロナ禍で落ち込んだ観光需要を回復するために、愛媛DMOを中心とした誘客活動は不可欠であり、今後とも事業を継続していく必要がある。					
成果 +	70-	観光客数	千人	実績	26641	17183	16353									見直し方向性 方向1 このまま継続 方向2 方向3				
				達成率	91.87%	59.25%	56.39%													
指標種類2	指標名称2	単位	計画	1200	1200	1200	1200													
成果 +	70-	観光客消費額	億円	実績	1174	877	839													
				達成率	97.83%	73.08%	69.92%													
指標種類3	指標名称3	単位	計画	10	10	10	10													
活動 +	70-	DMO推進委員会等開催回数	回	実績	13	5	5													
				達成率	130.00%	50.00%	50.00%													
実施期間	始期	終期	事業の概要																	
	H29	R3	競争力のある魅力ある観光地域づくりを形成するため、県観光物産協会を核に設立した愛媛DMOにおいて、関係機関との連携のもと、国内外での誘客活動や物産事業を強力に推進し、地域が儲かる観光の確立を目指す。																	

10		観光振興基本計画推進事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり		
指標種類1	指標名称1	単位	計画	29000	29000	29000	29000			事業費計 5,522 4,871 4,851 4,851 国費 2,400 1,426 1,416 その他 3,122 3,445 3,435 4,851 事業費計 5,108 2,844 2,850 国費 2,365 1,422 その他 2,743 1,422 2,850 人役 0.1 0.1 0.1 人件費 681 677 605					評価 新型コロナウイルスの影響により、観光振興基本計画の終期を延長した一方で、コロナ禍における本県観光の現状分析や先進事例調査等を行い、次期計画策定に向けた取組みを実施。					
成果 +	70-	観光客数 (県内観光客数+県外観光客数)	千人	実績	26641	17183	16353									見直し方向性 方向1 このまま継続 方向2 方向3				
				達成率	91.87%	59.25%	56.39%													
指標種類2	指標名称2	単位	計画	2	2	2	2													
活動 +	70-	計画推進検討会の運営	回	実績	3	0	0													
				達成率	150.00%	0.00%	0.00%													
指標種類3	指標名称3	単位	計画																	
				実績																
				達成率																
実施期間	始期	終期	事業の概要																	
	H23	R3	第2期愛媛県観光振興基本計画に基づき、観光振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るとともに、県内の取組状況を把握し、目標達成に向けた検討を行う。令和3年度は、コロナの影響により、計画推進検討会は開催しなかった。																	

11		えひめ南予きずな博実施事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり		
指標種類1	指標名称1	単位	計画				8000	8000		事業費計 0 18,640 62,629 114,871 国費 9,020 29,587 55,755 その他 9,620 33,042 59,116 事業費計 0 17,873 60,801 国費 3,638 28,815 その他 2,800 県費 11,435 31,986 人役 10.0 10.0 人件費 67,660 60,500					評価 新型コロナウイルスの影響により、令和3年7月から11月の予定であった会期を、令和4年4月から12月に延期した。令和3年度は、きずな博の開催に向け持続可能な「体制」「仕組」として、19のプロジェクトに取り組んでいる。					
成果 +	70-	南予地域の観光客数	千人	実績			4994									見直し方向性 方向1 このまま継続 方向2 方向3				
				達成率			62.43%													
指標種類2	指標名称2	単位	計画				20	20												
成果 +	70-	持続可能な「体制」「仕組」数	件	実績			19													
				達成率			95.00%													
指標種類3	指標名称3	単位	計画																	
				実績																
				達成率																
実施期間	始期	終期	事業の概要																	
	R2	R4	平成30年7月豪雨災害からの復興を後押しするとともに、地域課題の解決を図ることで、地域の再生と発展につなげることを目的に、令和4年度に地域振興イベント「えひめ南予きずな博」を実施することとし、イベントの準備に取り組む。																	

20 外国人観光客誘致推進事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	243544	297000	60000	100000	事業費計 国費 その他 県費	14,615 4,298 -	15,495 3,847 -	17,027 8,513 8,514	8,983	評価	コロナ禍により観光を目的とした訪日外国人の受入停止が続く中、成果は低迷しているものの、国内所在のランドオペレーター等の招聘による愛媛旅行商品の造成促進や、多言語SNS等を活用した情報発信により、インバウンド再開後の外客誘致に向けた準備を進めており、成果向上余地が見込まれる。									
成果 +	外国人延べ宿泊者数(暦年)	人	実績	216270	57760	35280	達成率										88.80%	19.45%	58.80%				
指標種類2	指標名称2	単位	計画	10	10	-	3										事業費計 国費 その他 県費	14,615 4,298 -	7,725 1,945 -	13,157	8,983	見直し 方向性	方向1 見直し(拡大・縮小・執行方法の改善等) 方向2 有効性改善 方向3
活動 +	招請ツアーへの参加者数	人	実績	10	2	3	達成率																
指標種類3	指標名称3	単位	計画	-	-	80	-	事業費計 国費 その他 県費	14,615 4,298 -	7,725 1,945 -	13,157	8,983	見直し 方向性	方向1 見直し(拡大・縮小・執行方法の改善等) 方向2 有効性改善 方向3									
活動 +	多言語SNS等を活用した情報発信数	件	実績	-	-	88	達成率								-	-	110.00%						
実施期間	始期 H26	終期	事業の概要 海外からの来県者の来訪を促進して、県内観光産業の推進を図る。					人役	0.2	0.2	0.2	人件費	1,362	1,354	1,210	令和4年度はインバウンドの再開が期待されることから、多言語HPの強化費を縮減し、他県等と連携した周遊促進プロモーションをシフトする。							

21 せとうち観光推進事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R4)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	513	600	100	175	事業費計 国費 その他 県費	19,336 -	21,900 -	19,336 -	19,336	評価	コロナ禍により観光を目的とした訪日外国人の受入停止が続く中、成果は低迷しているものの、現地エージェンシーを活用したプロモーションにより認知度の維持・向上が図られるとともに、既に海外渡航を再開している欧米豪等からの訪日観光意欲は高く、インバウンド再開後の成果向上余地が見込まれる。									
成果 +	瀬戸内7県における外国人延べ宿泊者数(暦年)	万人泊	実績	440	61	20	達成率										85.77%	10.17%	20.00%				
指標種類2	指標名称2	単位	計画	7	8	8	8										事業費計 国費 その他 県費	19,336 -	21,900 -	19,336 -	19,336	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3
活動 -	プロモーション事業数	事業	実績	8	8	10	達成率																
指標種類3	指標名称3	単位	計画	-	-	-	-	事業費計 国費 その他 県費	19,336 -	21,900 -	19,336 -	19,336	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3									
活動 -	プロモーション事業数	事業	実績	-	-	-	達成率								-	-	-						
実施期間	始期 H25	終期	事業の概要 瀬戸内7県の緊密な連携により、瀬戸内ブランドを確立し、交流人口の拡大による地域経済の活性化を促進する。					人役	0.4	0.4	0.4	人件費	2,723	2,707	2,420	コロナ禍により外国人観光客の訪日が困難な状況が続く中、せとうちDMOがメインターゲットとしている欧米豪からの海外誘客と合わせて、在日外国人及び国内誘客に向けたプロモーションを実施していく。							

22 観光関係法令運営費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	100	100	100	100	事業費計 国費 その他 県費	558 -	660 -	671 -	671	評価	旅行業登録者総数の増減から業界景況の動向が探れることから成果指標として設定しているものであるが、ここ数年は横ばいの状態となっている。									
成果 +	登録業者数(旅行業)	件	実績	98	96	93	達成率										98.00%	96.00%	93.00%				
指標種類2	指標名称2	単位	計画	100	100	100	100										事業費計 国費 その他 県費	558 -	660 -	671 -	671	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3
成果 +	届出事業者数(住宅宿泊事業)	件	実績	67	75	87	達成率																
指標種類3	指標名称3	単位	計画	16	16	16	16	事業費計 国費 その他 県費	558 -	660 -	671 -	671	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3									
活動 +	新規・更新登録件数(旅行業)	件	実績	26	13	7	達成率								162.50%	81.25%	43.75%						
実施期間	始期 S41	終期	事業の概要 旅行業法に基づき、第2種・第3種旅行業、地域限定旅行業、旅行業者代理業及び旅行サービス手配業の登録を行うための事務並びに、住宅宿泊事業法に基づく住宅宿泊事業の届出に係る事務である。					人役	0.2	0.2	0.2	人件費	1,362	1,354	1,210								

23 観光宣伝・誘客促進事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	29000	29,000	29000	29000	事業費計 国費 その他 県費	20,195 -	21,198 -	21,917 -	20,935	評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、商談会などが現地開催からオンライン開催に変更されるなど、パンフレット等の配布機会が減少したことにより配布数も計画値に達しなかった。今後も新型コロナウイルス感染症の影響を受けると思われるが、できる限りの観光PR・誘客促進を展開していく。									
成果 +	観光客数(県内観光客数+県外観光客数)	千人	実績	26641	17183	16353	達成率										91.87%	59.25%	56.39%				
指標種類2	指標名称2	単位	計画	50000	100,000	100000	100000										事業費計 国費 その他 県費	20,195 -	21,198 -	21,917 -	20,935	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3
活動 +	パンフレット配布部数	部	実績	126000	81,000	87000	達成率																
指標種類3	指標名称3	単位	計画	10	10	10	10	事業費計 国費 その他 県費	20,195 -	21,198 -	21,917 -	20,935	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3									
活動 +	エージェンツ訪問及び観光キャンペーン・観光展の実施回数	回	実績	8	2	4	達成率								80.00%	20.00%	40.00%						
実施期間	始期 S36	終期	事業の概要 観光行政の円滑で、効果的な推進と県内観光地の紹介、広域観光の宣伝並びに整備を行い、相互の緊密な連携のもとに一体的な観光振興を図る。					人役	0.2	0.2	0.2	人件費	1,362	1,354	1,210								

24 インターネット観光情報発信事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり				
指標種類1	指標名称1	単位	計画	1500000	2300000	2300000	2300000	事業費計	1,683	1,683	1,683	1,683	評価	コロナの影響で一時アクセス数が低迷したが、新着情報やイベント情報等の更新、SNS等を活用したサイト流入の促進により、アクセス数は昨年と同程度となる見込み。						
成果 +	70-	観光ホームページ トップページアクセス数	回	実績	2260349	2142172	2269581	国費												
				達成率	150.69%	93.14%	98.68%	その他	1,080	1,200	1,200	1,200								
指標種類2	指標名称2	単位	計画	50	70	70	70	県費	603	483	483	483					見直し方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3		
活動 +	70-	ホームページ更新回数	回	実績	64	52	69	事業費計	1,681	1,681	1,681									
				達成率	128.00%	74.29%	98.57%	国費												
指標種類3	指標名称3	単位	計画					その他	1,190	1,390	730									
				実績				県費	491	291	951									
				達成率	-	-	-													
実施期間	始期	終期	事業の概要					人役	0.1	0.1	0.1									
	H13		魅力あふれる本県の観光資源を県内外に積極的に発信し、愛媛のイメージアップ並びに誘客促進を図るため、県観光ホームページ「いよ観ネット」の運営を行い、幅広いPRを図る。					人件費	681	677	605									
25 外国クルーズ船受入支援事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R-)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	2成果低迷している	向上余地	2一定の成果向上余地あり				
指標種類1	指標名称1	単位	計画	15	15	6	2	事業費計	21,619	2,198	7,070	10,754	評価	コロナ禍により、令和3年度はすべて寄港中止となったが、商談会への参加による外国船社へのプロモーション実施や、クルーズ受入関係者による受入態勢構築の検討を行ったところであり、国際クルーズ再開後の成果向上が見込まれる。						
成果 +	70-	県内港湾への外国クルーズ船寄港数	回	実績	12	0	0	国費	10,809	1,099	3,375									
				達成率	80.00%	0.00%	0.00%	その他												
指標種類2	指標名称2	単位	計画	2	2	2	2	県費	10,810	1,099	3,695	10,754					見直し方向性	方向1 見直し(拡大・縮小・執行方法の改善等) 方向2 有効性改善 方向3		
活動 +	70-	外国船社との商談件数	回	実績	3	2	2	事業費計	14,176	1,312	209									
				達成率	150.00%	100.00%	100.00%	国費	6,438	214										
指標種類3	指標名称3	単位	計画					その他												
				実績				県費	7,738	1,098	209									
				達成率	-	-	-													
実施期間	始期	終期	事業の概要					人役	0.7	0.4	0.4									
	H30	R4	県内に寄港する外国クルーズ船の受入態勢の整備や乗船客の県内周遊の促進を図るなど、クルーズを通じた外国人観光客の受入れを支援する。					人件費	4,765	2,707	2,420									
26 物産観光情報発信拠点運営事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	4成果順調である	向上余地	2一定の成果向上余地あり				
指標種類1	指標名称1	単位	計画	130000	130000	130000	130000	事業費計	8,157	8,231	8,231	8,231	評価	H24年度に現在店舗へ移転以降、R2年度はコロナの影響により減少したものの、利用客数・県産品販売高ともに増加傾向にある。今後も、観光客の利便性を高め、本県のイメージアップ、県産品のPR及び販路拡大を図るため、観光と物産の一体的な情報発信を継続する。						
成果 +	70-	物産観光情報発信拠点の利用者数	人	実績	185144	109350	160075	国費												
				達成率	142.42%	84.12%	123.13%	その他												
指標種類2	指標名称2	単位	計画	125	125	125	125	県費	8,157	8,231	8,231	8,231					見直し方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3		
活動 +	70-	物産展示企業数	企業	実績	125	137	139	事業費計	8,152	8,209	8,099									
				達成率	100.00%	109.60%	111.20%	国費												
指標種類3	指標名称3	単位	計画					その他												
				実績				県費	8,152	8,209	8,099									
				達成率	-	-	-													
実施期間	始期	終期	事業の概要					人役	0.3	0.3	0.3									
	H24	-	県産品の展示・販売及び本県観光に関する情報提供を行うとともに、県内市町の特産品等についても展示・販売することができる物産観光情報発信拠点「えひめ愛媛の観光物産館」の設置・運営に係る経費を負担する事業である。					人件費	2,042	2,030	1,815									

7	新型コロナウイルス感染症対策観光客乗入体制充実支援事業費	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	評価対象外の理由	事業費計	0	0	285510	0	事業費計	0	0	285,510
	単年度事業	国費			285510		国費			285,510
	評価対象外その他の理由(記述)	その他					その他			
		県費					県費			
							人役			0.3
							人件費			1,815

8	感染拡大防止宿泊割引事業費	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	評価対象外の理由	事業費計	0	0	38854	0	事業費計	0	0	38,854
	9月補正より後に新たに予算計上	国費			38854		国費			38,854
	評価対象外その他の理由(記述)	その他					その他			
		県費					県費			
							人役			0.3
							人件費			1,815

9	GoToトラベル実施事業費	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	評価対象外の理由	事業費計	0	0	5203000	0	事業費計	0	0	0
	9月補正より後に新たに予算計上	国費			5203000		国費			
	評価対象外その他の理由(記述)	その他					その他			
		県費					県費			
							人役			
							人件費			

10	地域観光再生支援事業費	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	評価対象外の理由	事業費計	0	0	30104	0	事業費計	0	0	0
	9月補正より後に新たに予算計上	国費			30104		国費			
	評価対象外その他の理由(記述)	その他					その他			
		県費					県費			
							人役			
							人件費			

4-3 事務事業管理シート（新規事業）

予算施策名

sb10

広域観光・国際観光の推進

1 総合観光プロモーション推進事業費	コスト (単位：千円)		4年度
	予算	事業費計	54,443
		国費	
		その他	48,359
		県費	6,084

2 歴史文化資源魅力発信強化事業費（東予）	コスト (単位：千円)		4年度
	予算	事業費計	1,250
		国費	
		その他	
		県費	1,250

3 全国商工会議所観光振興大会補助金	コスト (単位：千円)		4年度
	予算	事業費計	3,000
		国費	
		その他	
		県費	3,000

4 観光DX推進事業費	コスト (単位：千円)		4年度
	予算	事業費計	37,488
		国費	
		その他	37,488
		県費	

5 地域資源活用ユニークベニュー推進事業費	コスト (単位：千円)		4年度
	予算	事業費計	9,767
		国費	
		その他	
		県費	9,767

6 国際線インバウンド需要回復促進事業費	コスト (単位：千円)		4年度
	予算	事業費計	81,575
		国費	77,025
		その他	
		県費	4,550

7 欧米豪インバウンド新市場開拓事業費	コスト (単位：千円)		4年度
	予算	事業費計	39,620
		国費	39,620
		その他	
		県費	